

配点) 仕訳：各2点 勘定記入：各勘定1点 試算表：現金勘定3点，その他1点

問 題 (20点)

次の取引の仕訳・勘定記入を行い。5月31日時点での合計残高試算表を作成しなさい。
~~なお、勘定記入は、目付と金額だけで、相手勘定科目は省略する。~~

5月1日 令和株式会社は、現金¥10,000の出資により設立された。

5月10日 現金¥5,000を借り入れた。

5月20日 手数料¥8,000を現金で受け取った。

5月25日 給料¥5,000を現金で支払った。

	仕 訳			
	勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
5月1日	(現 金)	10,000	(資 本 金)	10,000
5月10日	(現 金)	5,000	(借 入 金)	5,000
5月20日	(現 金)	8,000	(受取手数料)	8,000
5月25日	(給 料)	5,000	(現 金)	5,000

現 金

借 入 金

5/1 資本金 10,000

5/25 給 料 5,000

10 借入金 5,000

20 受取手数料 8,000

給 料

5/25 現 金 5,000

5/10 現 金 5,000

資 本 金

5/1 現 金 10,000

受取手数料

5/20 現 金 8,000

合計残高試算表
令和元年5月31日

(単位：円)

借 方		勘定科目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
18,000	23,000	現 金	5,000	
		借 入 金	5,000	5,000
		資 本 金	10,000	10,000
		受取手数料	8,000	8,000
5,000	5,000	給 料		
23,000	28,000		28,000	23,000

氏名

(問 題)

得点

問 題 (20 点)

次の勘定記入に基づき、合計残高試算表を作成しなさい。

現 金	
300,000	300,000
500,000	400,000
50,000	40,000
当 座 預 金	
400,000	50,000
50,000	
売 掛 金	
90,000	
備 品	
50,000	
建 物	
300,000	

買 掛 金	
	75,000
借 入 金	
	500,000
資 本 金	
	300,000
売 上	
	50,000
	50,000
	90,000
仕 入	
40,000	
75,000	

合計残高試算表

令和××年 12 月 31 日

(単位：円)

借 方	貸 方	勘定科目	借 方	貸 方
残 高	合 計		合 計	残 高
		現 金		
		当 座 預 金		
		売 掛 金		
		備 品		
		建 物		
		買 掛 金		
		借 入 金		
		資 本 金		
		売 上		
		仕 入		

問 題 (20 点)
次の勘定記入に基づき、合計残高試算表を作成しなさい。

現 金	
300,000	300,000
500,000	400,000
50,000	40,000
当 座 預 金	
400,000	50,000
50,000	
売 掛 金	
90,000	
備 品	
50,000	
建 物	
300,000	

買 掛 金	
	75,000
借 入 金	
	500,000
資 本 金	
	300,000
売 上	
	50,000
	50,000
	90,000
仕 入	
40,000	
75,000	

合計残高試算表
令和××年 12 月 31 日 (単位：円)

借 方		勘定科目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
110,000	850,000	現 金	740,000	
400,000	450,000	当 座 預 金	50,000	
90,000	90,000	売 掛 金		
50,000	50,000	備 品		
300,000	300,000	建 物		
		買 掛 金	75,000	75,000
		借 入 金	500,000	500,000
		資 本 金	300,000	300,000
		売 上	190,000	190,000
115,000	115,000	仕 入		
1,065,000	1,855,000		1,855,000	1,065,000

氏名 _____

得点	
----	--

問 題 以下の各仕訳にもとづいて、合計残高試算表を作成しなさい。(20点)

	仕 方		訳 方	
	借	金 額	貸	金 額
1	現 金	300,000	資 本 金	300,000
2	現 金	500,000	借 入 金	500,000
3	建 物	300,000	現 金	300,000
4	当 座 預 金	400,000	現 金	400,000
5	備 品	50,000	当 座 預 金	50,000
6	仕 入	40,000	現 金	40,000
7	現 金	50,000	売 上	50,000
8	当 座 預 金	50,000	売 上	50,000
9	仕 入	75,000	買 掛 金	75,000
10	売 掛 金	90,000	売 上	90,000

合計残高試算表
令和××年12月31日 (単位：円)

借 方		勘定科目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
		現 金		
		当 座 預 金		
		売 掛 金		
		備 品		
		建 物		
		買 掛 金		
		借 入 金		
		資 本 金		
		売 上		
		仕 入		

問 題 以下の各仕訳にもとづいて、合計残高試算表を作成しなさい。(20点)

	仕 方		訳 方	
	借	金 額	貸	金 額
1	現 金	300,000	資 本 金	300,000
2	現 金	500,000	借 入 金	500,000
3	建 物	300,000	現 金	300,000
4	当 座 預 金	400,000	現 金	400,000
5	備 品	50,000	当 座 預 金	50,000
6	仕 入	40,000	現 金	40,000
7	現 金	50,000	売 上	50,000
8	当 座 預 金	50,000	売 上	50,000
9	仕 入	75,000	買 掛 金	75,000
10	売 掛 金	90,000	売 上	90,000

合計残高試算表
令和××年12月31日

(単位：円)

借 方		勘定科目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
110,000	850,000	現 金	740,000	
400,000	450,000	当 座 預 金	50,000	
90,000	90,000	売 掛 金		
50,000	50,000	備 品		
300,000	300,000	建 物		
		買 掛 金	75,000	75,000
		借 入 金	500,000	500,000
		資 本 金	300,000	300,000
		売 上	190,000	190,000
115,000	115,000	仕 入		
1,065,000	1,855,000		1,855,000	1,065,000

氏名 _____

得点

問 題 (20点)

次の資料にもとづき、令和×年1月31日現在の残高試算表を作成しなさい。

〔資料Ⅰ〕 月初残高試算表

残 高 試 算 表

令和×年1月1日

借 方	金 額	貸 方	金 額
現 金	23,000	買 掛 金	10,000
当 座 預 金	45,000	未 払 金	7,000
売 掛 金	30,000	資 本 金	106,000
貸 付 金	26,000	繰越利益剰余金	1,000
	124,000		124,000

〔資料Ⅱ〕 1月中の取引

- 6 日 桃川商店から商品¥34,000を仕入れ、代金は翌月払いとした。
 12 日 未払金¥5,000を坂田商店に小切手を振り出して支払った。
 18 日 浦島商店に商品¥89,000を販売し、代金のうち¥71,000は現金で受取り、
 残額は同店振出の小切手で受取った。
 24 日 手元の現金¥18,000を当座預金に預け入れた。

残 高 試 算 表

令和×年1月31日

借 方 残 高	勘 定 科 目	貸 方 残 高
	現 金	
	当 座 預 金	
	売 掛 金	
	貸 付 金	
	買 掛 金	
	未 払 金	
	資 本 金	
	繰越利益剰余金	
	売 上	
	仕 入	

問 題 (20点)

次の資料にもとづき、令和×年1月31日現在の残高試算表を作成しなさい。

〔資料Ⅰ〕 月初残高試算表

残 高 試 算 表

令和×年1月1日

借 方	金 額	貸 方	金 額
現 金	23,000	買 掛 金	10,000
当 座 預 金	45,000	未 払 金	7,000
売 掛 金	30,000	資 本 金	106,000
貸 付 金	26,000	繰越利益剰余金	1,000
	124,000		124,000

〔資料Ⅱ〕 1月中の取引

- 6 日 桃川商店から商品¥34,000を仕入れ、代金は翌月払いとした。
 12 日 未払金¥5,000を坂田商店に小切手を振り出して支払った。
 18 日 浦島商店に商品¥89,000を販売し、代金のうち¥71,000は現金で受取り、
 残額は同店振出の小切手で受取った。
 24 日 手元の現金¥18,000を当座預金に預け入れた。

残 高 試 算 表

令和×年1月31日

借 方 残 高	勘 定 科 目	貸 方 残 高
94,000	現 金	
58,000	当 座 預 金	
30,000	売 掛 金	
26,000	貸 付 金	
	買 掛 金	44,000
	未 払 金	2,000
	資 本 金	106,000
	繰越利益剰余金	1,000
	売 上	89,000
34,000	仕 入	
242,000		242,000

6 日 (仕 入) 34,000 (買 掛 金) 34,000
 12 日 (未 払 金) 5,000 (当 座 預 金) 5,000
 18 日 (現 金) 89,000 (売 上) 89,000
 24 日 (当 座 預 金) 18,000 (現 金) 18,000

氏名

問 題 (20点)

次の期首残高試算表(A)と補助簿に記載された期中の取引高(B)にもとづき、期末の残高試算表を作成しなさい。

(A) 期首残高試算表

残 高 試 算 表

令和×年1月1日

借 方	金 額	貸 方	金 額
現 金	23,000	買 掛 金	10,000
当 座 預 金	45,000	未 払 金	7,000
売 掛 金	30,000	資 本 金	106,000
貸 付 金	26,000	繰越利益剰余金	1,000
	124,000		124,000

(B) 補助簿に記載された期中取引高

1. 売上帳

ア. 現金による売上高 ￥89,000

2. 仕入帳

ア. 掛による仕入高 ￥34,000

3. 現金出納帳

(収 入)

ア. 商品の売上高

￥89,000

(支 出)

イ. 当座預金への預入高 ￥18,000

4. 当座預金出納帳

(預 入)

ア. 現金の預入高

￥18,000

(引 出)

イ. 未払金の支払高 ￥5,000

残 高 試 算 表

令和×年1月31日

借 方 残 高	勘 定 科 目	貸 方 残 高
	現 金	
	当 座 預 金	
	売 掛 金	
	貸 付 金	
	買 掛 金	
	未 払 金	
	資 本 金	
	繰越利益剰余金	
	売 上	
	仕 入	

問 題 (20点)

次の期首残高試算表(A)と補助簿に記載された期中の取引高(B)にもとづき、期末の残高試算表を作成しなさい。

(A) 期首残高試算表

残 高 試 算 表

令和×年1月1日

借 方	金 額	貸 方	金 額
現 金	23,000	買 掛 金	10,000
当 座 預 金	45,000	未 払 金	7,000
売 掛 金	30,000	資 本 金	106,000
貸 付 金	26,000	繰越利益剰余金	1,000
	124,000		124,000

(B) 補助簿に記載された期中取引高

1. 売上帳

ア. 現金による売上高 ￥89,000

2. 仕入帳

ア. 掛による仕入高 ￥34,000

3. 現金出納帳

(収 入)

ア. 商品の売上高 ￥89,000

(支 出)

イ. 当座預金への預入高 ￥18,000

4. 当座預金出納帳

(預 入)

ア. 現金の預入高 ￥18,000

(引 出)

イ. 未払金の支払高 ￥5,000

残 高 試 算 表

令和×年1月31日

借 方 残 高	勘 定 科 目	貸 方 残 高
94,000	現 金	
58,000	当 座 預 金	
30,000	売 掛 金	
26,000	貸 付 金	
	買 掛 金	44,000
	未 払 金	2,000
	資 本 金	106,000
	繰越利益剰余金	1,000
	売 上	89,000
34,000	仕 入	
242,000		242,000

1. ア. (現金) 89,000 (売上) 89,000

2. ア. (仕入) 34,000 (買掛金) 34,000

3. ア. (現金) 89,000 (売上) 89,000

イ. (当座預金) 18,000 (現金) 18,000

4. ア. (当座預金) 18,000 (現金) 18,000

イ. (未払金) 5,000 (当座預金) 5,000

得点	
----	--

氏名

問題 (20点)

梅田商店の1月中の取引は次のとおりである。同取引を集計し、[月中取引高]欄にその集計額を総額で記入し、[月初残高]の金額を加算した上で求めた各勘定残高を[1月末残高]欄に記入し、試算表を完成しなさい。

なお、各取引の中には他の取引欄の記入内容と重複しているものが含まれているので注意すること。

- 1 現金に関する取引
- ア 商品の売上げ ¥89,000
- イ 当座預金への預入れ ¥18,000
- 2 当座預金に関する取引
- ア 現金の預入れ ¥18,000
- イ 未払金の支払 ¥ 5,000
- 3 売上に関する取引
- ア 現金による売上 ¥89,000
- 4 仕入に関する取引
- ア 掛による仕入 ¥34,000

試算表
令和×年1月31日

1月末残高	月中取引高	月初残高	勘定科目	月初残高	月中取引高	1月末残高
		23,000	現金			
		45,000	当座預金			
		30,000	売掛金			
		26,000	貸付金			
			買掛金	10,000		
			未払金	7,000		
			資本金	106,000		
			繰越利益剰余金	1,000		
			売上			
			仕入			
		124,000		124,000		

問題 (20点)

梅田商店の1月中の取引は次のとおりである。同取引を集計し、[月中取引高] 欄にその集計額を総額で記入し、[月初残高] の金額を加算した上で求めた各勘定残高を[1月末残高] 欄に記入し、試算表を完成しなさい。

なお、各取引の中には他の取引欄の記入内容と重複しているものが含まれているので注意すること。

＜仕訳メモ＞

1 現金に関する取引		
ア 商品の売上げ	¥89,000	(現金) 89,000 (売上) 89,000
イ 当座預金への預入れ	¥18,000	(当座預金) 18,000 (現金) 18,000
2 当座預金に関する取引		
ア 現金の預入れ	¥18,000	(当座預金) 18,000 (現金) 18,000
イ 未払金の支払	¥ 5,000	(未払金) 5,000 (当座預金) 5,000
3 売上に関する取引		
ア 現金による売上	¥89,000	(現金) 89,000 (売上) 89,000
4 仕入に関する取引		
ア 掛による仕入	¥34,000	(仕入) 34,000 (買掛金) 34,000

試算表

令和×年 1月31日

1月末残高	月中取引高	月初残高	勘定科目	月初残高	月中取引高	1月末残高
94,000	89,000	23,000	現金		18,000	
58,000	18,000	45,000	当座預金		5,000	
30,000		30,000	売掛金			
26,000		26,000	貸付金			
			買掛金	10,000	34,000	44,000
	5,000		未払金	7,000		2,000
			資本金	106,000		106,000
			繰越利益剰余金	1,000		1,000
			売上		89,000	89,000
34,000	34,000		仕入			
242,000	146,000	124,000		124,000	146,000	242,000

氏名 _____

問 題 (20点)

難波商店の6月中の取引は次のとおりである。同取引を集計し、[月中取引高]欄にその集計額を総額で記入し、[月初残高]の金額を加算した上で求めた各勘定残高を[6月末残高]欄に記入し、試算表を完成しなさい。

なお、各取引の中には他の取引欄の記入内容と重複しているものが含まれているので注意すること。

(1) 現金に関する取引

- a. 当座預金口座からの引出し ￥ 15,000
- b. 商品の販売 ￥ 11,000
- c. 商品の仕入れ ￥ 8,000
- d. 商品引取運賃(当店負担) ￥ 1,000
の支払い

(2) 当座預金に関する取引

- a. 売掛金の回収 ￥ 40,000
- b. 現金の引出し ￥ 15,000
- c. 商品の仕入れ ￥ 20,000
- d. 買掛金の支払い ￥ 30,000

(3) 仕入れに関する取引

- a. 現金仕入 ￥ 8,000
- b. 小切手の振り出しによる
仕入れ ￥ 20,000
- c. 掛仕入れ ￥ 55,000
- d. 掛返品 ￥ 3,000

(4) 売上げに関する取引

- a. 現金売上 ￥ 11,000
- b. 掛売上げ ￥ 90,000
- c. 掛返品 ￥ 1,000

試 算 表

令和×年6月30日

6月末残高	月中取引高	月初残高	勘 定 科 目	月初残高	月中取引高	6月末残高
		110,000	現 金			
		250,000	当 座 預 金			
		90,000	売 掛 金			
		150,000	繰 越 商 品			
		50,000	備 品			
		300,000	建 物			
			買 掛 金	75,000		
			借 入 金	400,000		
			資 本 金	300,000		
			繰越利益剰余金	100,000		
			売 上	190,000		
		115,000	仕 入			
		1,065,000		1,065,000		

問 題 (20点)

難波商店の6月中の取引は次のとおりである。同取引を集計し、[月中取引高]欄にその集計額を総額で記入し、[月初残高]の金額を加算した上で求めた各勘定残高を[6月末残高]欄に記入し、試算表を完成しなさい。

なお、各取引の中には他の取引欄の記入内容と重複しているものが含まれているので注意すること。

(1) 現金に関する取引

- a. 当座預金口座からの引出し ￥ 15,000
- b. 商品の販売 ￥ 11,000
- c. 商品の仕入れ ￥ 8,000
- d. 商品引取運賃(当店負担) ￥ 1,000
の支払い

(3) 仕入れに関する取引

- a. 現金仕入 ￥ 8,000
- b. 小切手の振り出しによる
仕入れ ￥ 20,000
- c. 掛仕入れ ￥ 55,000
- d. 掛返品 ￥ 3,000

(2) 当座預金に関する取引

- a. 売掛金の回収 ￥ 40,000
- b. 現金の引出し ￥ 15,000
- c. 商品の仕入れ ￥ 20,000
- d. 買掛金の支払い ￥ 30,000

(4) 売上げに関する取引

- a. 現金売上 ￥ 11,000
- b. 掛売上げ ￥ 90,000
- c. 掛返品 ￥ 1,000

試 算 表

令和×年6月30日

6月末残高	月中取引高	月初残高	勘定科目	月初残高	月中取引高	6月末残高
127,000	26,000	110,000	現金		9,000	
225,000	40,000	250,000	当座預金		65,000	
139,000	90,000	90,000	売掛金		41,000	
150,000		150,000	繰越商品			
50,000		50,000	備品			
300,000		300,000	建物			
	33,000		買掛金	75,000	55,000	97,000
			借入金	400,000		400,000
			資本金	300,000		300,000
			繰越利益剰余金	100,000		100,000
	1,000		売上	190,000	101,000	290,000
196,000	84,000	115,000	仕入		3,000	
1,187,000	274,000	1,065,000		1,065,000	274,000	1,187,000

< 6 月中の取引 >

(1) 現金に関する取引

- a. 当座預金口座からの引出し ￥ 15,000
- b. 商品の販売 ￥ 11,000
- c. 商品の仕入れ ￥ 8,000
- d. 商品引取運賃（当店負担） ￥ 1,000
の支払い

(2) 当座預金に関する取引

- a. 売掛金の回収 ￥ 40,000
- b. 現金の引出し ￥ 15,000
- c. 商品の仕入れ ￥ 20,000
- d. 買掛金の支払い ￥ 30,000

(3) 仕入れに関する取引

- a. 現金仕入 ￥ 8,000
- b. 小切手の振り出しによる
仕入れ ￥ 20,000
- c. 掛仕入れ ￥ 55,000
- d. 掛返品 ￥ 3,000

(4) 売上げに関する取引

- a. 現金売上 ￥ 11,000
- b. 掛売上げ ￥ 90,000
- c. 掛返品 ￥ 1,000

< 6 月中の取引の仕訳 >

(1)

- a. (現金) 15,000 (当座預金) 15,000
- b. (現金) 11,000 (売上) 11,000
- c. (仕入) 8,000 (現金) 8,000
- d. (仕入) 1,000 (現金) 1,000

(2)

- a. (当座預金) 40,000 (売掛金) 40,000
- ~~b. (現金) 15,000 (当座預金) 15,000~~
- c. (仕入) 20,000 (当座預金) 20,000
- d. (買掛金) 30,000 (当座預金) 30,000

(3)

- ~~a. (仕入) 8,000 (現金) 8,000~~
- ~~b. (仕入) 20,000 (当座預金) 20,000~~
- c. (仕入) 55,000 (買掛金) 55,000
- d. (買掛金) 3,000 (仕入) 3,000

(4)

- ~~a. (現金) 11,000 (売上) 11,000~~
- b. (売掛金) 90,000 (売上) 90,000
- c. (売上) 1,000 (売掛金) 1,000

氏名 _____

(問 題)

得点

問 題 (20点)

次の資料にもとづいて、令和×年4月30日現在の(1)合計試算表と(2)売掛金明細表を完成させなさい。

[資 料]

(A) 令和×年4月26日現在の合計試算表

合 計 試 算 表

令和×年4月26日

借方合計	勘定科目	貸方合計
4,000	現 金	640
4,240	売 掛 金	800
880	買 掛 金	3,040
	資 本 金	3,600
	売 上	2,400
1,600	仕 入	240
10,720		10,720

(B) 令和×年4月27日から30日までの取引

27日 九州商店から商品500円を仕入れ
代金は掛けとした。

青森商店へ商品1,000円を売上げ
代金は掛けとした。

28日 四国商店から商品600円を仕入れ
代金は現金で支払った。

30日 岩手商店へ商品1,200円を売上げ
代金は掛けとした。

青森商店から売掛金800円を現金
回収した。

(1)

合 計 試 算 表

令和×年4月30日

借 方 合 計	勘 定 科 目	貸 方 合 計
	現 金	
	売 掛 金	
	買 掛 金	
	資 本 金	
	売 上	
	仕 入	

(2)

売 掛 金 明 細 表

	4 月 26 日	4 月 30 日
青森商店	2,000円	円
岩手商店	1,440円	円
	3,440円	円

問題 (20点)

次の資料にもとづいて、令和×年4月30日現在の(1)合計試算表と(2)売掛金明細表を完成させなさい。

[資料]

(A) 令和×年4月26日現在の合計試算表

(B) 令和×年4月27日から30日までの取引

合計試算表

令和×年4月26日

借方合計	勘定科目	貸方合計
4,000	現金	640
4,240	売掛金	800
880	買掛金	3,040
	資本金	3,600
	売上	2,400
1,600	仕入	240
10,720		10,720

27日 九州商店から商品500円を仕入れ
代金は掛けとした。

青森商店へ商品1,000円を売上げ
代金は掛けとした。

28日 四国商店から商品600円を仕入れ
代金は現金で支払った。

30日 岩手商店へ商品1,200円を売上げ
代金は掛けとした。

青森商店から売掛金800円を現金
回収した。

(1)

合計試算表

令和×年4月30日

	借方合計	勘定科目	貸方合計
☆	4,800	現金	1,240
☆	6,440	売掛金	1,600
☆	880	買掛金	3,540
☆		資本金	3,600
☆		売上	4,600
☆	2,700	仕入	240
☆	14,820		14,820

(2)

売掛金明細表

	4月26日	4月30日	
青森商店	2,000円	2,200円	☆
岩手商店	1,440円	2,640円	☆
	3,440円	4,840円	☆

<仕 訳>

27日 (仕 入) 500 (買掛金: 九) 500
(売掛金: 青) 1,000 (売 上) 1,000
28日 (仕 入) 600 (現 金) 600
30日 (売掛金: 岩) 1,200 (売 上) 1,200
(現 金) 800 (売掛金: 青) 800

<売掛金元帳>

青森商店	岩手商店
2,000	1,440
1,000	1,200
800	

氏名 _____

問 題 (20点)

次の(A)合計試算表と(B)諸取引にもとづいて、月末の合計残高試算表と売掛金および買掛金の明細表を作成しなさい。なお、仕入と売上はすべて掛けで行っている。

(A) 令和×年1月20日現在の合計試算表

合 計 試 算 表
令和×年1月20日

借方合計	勘定科目	貸方合計
12,000	現 金	10,000
10,000	当座預金	3,000
11,200	売 掛 金	5,800
3,600	繰越商品	
8,000	備 品	
6,200	買 掛 金	9,400
	資 本 金	20,000
	繰越利益剰余金	4,400
600	売 上	10,800
9,800	仕 入	
2,000	給 料	
63,400		63,400

(B) 令和×年1月21日から31日までの取引

- 21日 梅田商会から、商品¥400を仕入れた。
 22日 本日休業
 23日 神戸商店に、商品¥800を売上げた。
 24日 当座預金から現金¥1,000を引出した。
 25日 従業員の給料¥600を現金で支払った。
 26日 難波商店に、商品¥500を売上げた。
 27日 姫路商事から、商品¥600を仕入れた。
 28日 備品(帳簿価格¥6,000分)を売却し、
 代金として小切手¥4,500を受取った。
 29日 本日休業
 30日 売掛金を現金で回収した。
 神戸商店¥1,800 難波商店¥1,600
 31日 買掛金を小切手で支払った。
 梅田商会 ¥600 姫路商事¥1,000

合計残高試算表
令和×年1月31日

(単位：円)

借 高	方 合 計	勘定科目	貸 高	方 合 計
		現 金		
		当 座 預 金		
		売 掛 金		
		繰 越 商 品		
		備 品		
		買 掛 金		
		資 本 金		
		繰越利益剰余金		
		売 上		
		仕 入		
		給 料		
		()		

売 掛 金 明 細 表

1月21日 1月31日

神戸商店	¥ 3,000	¥
難波商店	¥ 2,400	¥
	¥ 5,400	¥

買 掛 金 明 細 表

1月21日 1月31日

梅田商会	¥ 1,000	¥
姫路商事	¥ 2,200	¥
	¥ 3,200	¥

問題 (20点)

次の (A) 合計試算表と (B) 諸取引にもとづいて、月末の合計残高試算表と売掛金および買掛金の明細表を作成しなさい。なお、仕入と売上はすべて掛けで行っている。

(A) 令和×年 1 月 20 日現在の合計試算表

合計試算表

令和×年 1 月 20 日

借方合計	勘定科目	貸方合計
12,000	現金	10,000
10,000	当座預金	3,000
11,200	売掛金	5,800
3,600	繰越商品	
8,000	備品	
6,200	買掛金	9,400
	資本金	20,000
	繰越利益剰余金	4,400
600	売上	10,800
9,800	仕入	
2,000	給料	
63,400		63,400

(B) 令和×年 1 月 21 日から 31 日までの取引

- 21日 梅田商会から、商品¥400を仕入れた。
 22日 本日休業
 23日 神戸商店に、商品¥800を売上げた。
 24日 当座預金から現金¥1,000を引出した。
 25日 従業員の給料¥600を現金で支払った。
 26日 難波商店に、商品¥500を売上げた。
 27日 姫路商事から、商品¥600を仕入れた。
 28日 備品 (帳簿価格¥6,000分) を売却し、代金として小切手¥4,500を受取った。
 29日 本日休業
 30日 売掛金を現金で回収した。
 神戸商店¥1,800 難波商店¥1,600
 31日 買掛金を小切手で支払った。
 梅田商会 ¥600 姫路商事¥1,000

合計残高試算表

令和×年 1 月 31 日

(単位：円)

借方 残高	方 合計	勘定科目	貸方 合計	方 残高
10,300	20,900	現金	10,600	
4,400	10,000	当座預金	5,600	
3,300	12,500	売掛金	9,200	
3,600	3,600	繰越商品		
2,000	8,000	備品	6,000	
	7,800	買掛金	10,400	2,600
		資本金	20,000	20,000
		繰越利益剰余金	4,400	4,400
	600	売上	12,100	11,500
10,800	10,800	仕入		
2,600	2,600	給料		
1,500	1,500	(固定資産売却損)		
38,500	78,300		78,300	38,500

売掛金明細表

1 月 21 日

1 月 31 日

神戸商店	¥ 3,000	¥ 2,000
難波商店	¥ 2,400	¥ 1,300
	¥ 5,400	¥ 3,300

買掛金明細表

1 月 21 日

1 月 31 日

梅田商会	¥ 1,000	¥ 800
姫路商事	¥ 2,200	¥ 1,800
	¥ 3,200	¥ 2,600

チェック 108 解法へのヒント

21日 (仕 入) 400 (買 掛 金：梅田) 400

23日 (売 掛 金：神戸) 800 (売 上) 800

24日 (現 金) 1,000 (当 座 預 金) 1,000

25日 (給 料) 600 (現 金) 600

26日 (売 掛 金：難波) 500 (売 上) 500

27日 (仕 入) 600 (買 掛 金：姫路) 600

28日 (現 金) 4,500 (備 品) 6,000
(固定資産売却損) 1,500

30日 (現 金) 3,400 (売 掛 金：神戸) 1,800
(売 掛 金：難波) 1,600

31日 (買 掛 金：梅田) 600 (当 座 預 金) 1,600
(買 掛 金：姫路) 1,000

神戸商店			
	3,000	1/30	1,800
1/23	800		

梅田商店			
1/31	600		1,000
		1/21	400

難波商店			
	2,400	1/30	1,600
1/26	500		

姫路商店			
1/31	1,000		2,200
		1/27	600